

第2510地区 第11グループ

2005~2006

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.



# 函館北ロータリークラブ会報

2005~06年度  
国際ロータリーのテーマ

## 超我の奉仕



2005~06年度  
国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・  
ステンハマー

増田 定雄 会長 テーマ 温故知新 — ロータリーに愛を —



9月28日会員卓話 長谷川 守 会員

### 《第2030回例会》 第13号 10月5日(水)

#### 本日のプログラム

#### 卓話「私の目から見た日本社会」

米山奨学生 馮 涛 (ファン ドウ) 君

★会 長 増 田 定 雄      ★幹 事 増 山      正

例会場：函 館 国 際 ホ テ ル      〒040-0064 函館市大手町 5 - 10      TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30      事務局：函館市大手町5-10 二子口ビル4F      TEL23-3870

函館市へ

現在、函館市から生徒一人当たり年間1万8千の補助がある(幼稚園から大学まで均一)が、函館市以外からの生徒流入(寮生と下宿生)が高校(ラサール、遺愛、白百合)で約700名いる。彼らは住民票移動をして、函館市民である。彼ら自身、及び父母が年に数回来函して費やす額は莫大であり函館市の財政の助けとなっているはずである。それらを助成する政策があってもいいのではないか。(自宅外通学生補助費などの名目で)

(会報担当者：藤田 正男 委員)

◎第2回喜多会成績 H17. 9. 29 於：大沼レイクG.C.

(敬称略)

	大沼	駒ヶ岳	G	H	N
優勝	39	36	75	4	71
準優勝	43	43	86	14	72
1位	38	43	81	8	73
2位	46	45	91	16	75
3位	42	44	86	9	77
4位	49	40	89	12	77
5位	47	48	95	17	78

(有) 小笠原商事 (店舗賃借)

代表取締役 小笠原 孝

〒042-0915 函館市西旭岡1丁目3-8

TEL(0138) 50-3116 FAX(0138) 50-3146

(広告掲載：小笠原 孝 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎9月14日出席報告

会 員	33名	出席率対象会員	33名
		出席規定免除会員	0名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	27名	当日欠席	6名
他クラブ出席	3名	出席合計	30名
出席率		90.91%	

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・10月12日  
プログラム

「会 員 卓 話」

松見 修二 ロータリー財団・米山記念委員長

9月28日の記録

◎司 会 増田 定雄 会長

◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎ピジター 函館R.C. 神田勝美君・丸山雄一君、函館東R.C. 原 隆俊 君

◎会長報告 増田 定雄 会長

○今回は特にありません。

◎幹事報告 増山 正 幹事

○来週、米山奨学生の 馮 涛 (ファン ドウ) 君が講話をしますのでよろしくお願ひします。

◎親睦活動委員会 茂木 政雄 委員長

ニコニコBOX投入報告

増田 会長……ロータリーに愛を。

森 会員…… ”

南木 会員…… ”

今井 会員…… ”

柴崎 会員……卓話に期待して。

小笠原会員……ロータリーに愛を。

阿部 会員……結婚祝いのお花ありがとうございます。

千葉 会員……しばらくぶりです。

◎新入会員卓話「最近の函館私学事情」 函館遺愛女子高等学校 校長 長谷川 守 会員

1. 函館の私学(小学校~高校まで) 総計 12校

高校8校(遺愛高校、大谷高校、大妻高校、白百合高校、清尚高校、柏稜高校、有斗高校、ラサール高校) 全道 54校

中学3校(遺愛中学、白百合中学、ラサール中学) 全道 14校

渡島第一学区(1市3町)の公立中学校数 36校

小学校1校(函館三育小学校) 1市3町の公立小学校数 68校

ここでは私立高校を中心にお話したい

- 遺愛高校(創立 明治7年 遺愛女学校開学 明治15年 進学と心の教育を重視、ミッション系、131年)
- 大谷高校(創立 六和女学校 明治21年、昭和59年男女共学となる、個性の伸張を重視、仏教系、118年)
- 大妻高校(創立 大妻技芸学校 大正13年、福祉教育と資格取得の教育、無宗教、81年)
- 白百合高校(創立 明治11年 聖保禄女学校開学 明治19年、進学と心の教育を重視、ミッション系、128年)
- 清尚高校(創立 昭和技芸学校 昭和5年、調理の資格取得を重視、無宗教、75年)
- 有斗高校(創立 函館計理学校 昭和13年、文武両道を目指す、無宗教、67年)
- 柏稜高校(創立 函館有斗高校女子商業部 昭和32年、平成9年男女共学となる、無宗教、48年)有斗高校とは同法人野又学園系列
- ラサール高校(創立 昭和35年、進学と心の教育を重視、ミッション系、45年)

〈遺愛・白百合・ラサール 学生寮あり〉

## 2. 公立高校の現状(高校)

高校普通科 10校 (中部、西、稜北、七飯、上磯、東、北、恵山、戸井、南茅部)  
職業科 4校 (函商、函工、大農、函水産) **合計 14校**

3. 函館市は昨年、新函館市となり、30万140人と増えたが、それまでは1980年の(昭和55年)の32万154人をピークに減り続け、合併前は28万1,979人まで減り続けた。自然減だけでなく社会減が多く、この7年間(1998~2004)を見ると1万885人が函館から減り、そのうち札幌市へ5,179人が流出(流出-流入)した。

※ちなみに札幌市の人口はこの7年間に6万4,331人増加した。

## 4. 中学卒業生徒数の推移(渡島第1学区=函館市、七飯、上磯、大野)

中高生人口の大きな流れとしては、戦後の復員者の結婚、出産時による15歳人口の第一次ベビーブームが昭和40年前後に訪れ、(その時、私立高校は定員の大幅増で国の政策に協力した。)15歳人口の第二次ベビーブームが昭和50年代後半~60年代初頭に訪れた。その時、道は新設校設置で対応した。(稜北、七飯高校 59年に新設)

昭和63年の6,837人をピークにその後、減り続け、平成17年には3,690人まで(ピーク時の54%)減少した。(この間の対応は公私双方の比率による定員削減で対応)

平成17年度の公立学校入学者は **2,352人** 私立高校入学者は **1,463人**

**公私の比率は 6 : 4である**

平成17年度					
公私別	収容定員		生徒数		充足率 (%)
	(人)	構成%	(人)	構成%	
公立	2,440	57.9	2,352	61.7	96.4
私立	1,777	42.1	1,463	38.3	82.3
計	4,217	100.0	3,815	100.0	90.5

## 5. 私立学校の仕組み

法人理事会 それぞれの理念により学校を設置し運営する(会社で言えば経営会議)

建学の精神〔理念〕 ミッション系、仏教系、無宗教  
監督官庁 道総務部学事課 (公立は道教育委員会)

## 6. 私立学校の財政的基盤

収入 基本的には生徒納入金 (入学金=13万、授業料42万)

一人当たり補助金 (道=31万、市=1万8千 計32万8千)

その他 (資産運用、補助活動)

例えば、学年200名、合計600名の学校規模とすると

入学金 13万×200名=2千6百万

授業料 42万×600名=2億5千2百万

補助金 32万8千×600名=1億9千6百80万

**合計 4億7千4百80万 (補助金依存率約40%)**

ちなみに公立高校は一人当たり維持費が130万である。

生徒600名×130万=7億8千万

## 7. 今後の私立学校

### 〈独自の魅力、特色作り〉

\* 建学の精神、理念を今まで以上に顕示し、進路の保障、資格取得の拡大  
(生徒、親のニーズに応える教育の展開)

\* 市場原理(競争原理)の導入。共存共栄から競争と共栄へとシフトし、特色をだし、生徒と市民のニーズに応えられる学校造りを目指す。

\* 指導監督官庁の道、学事課は一層の規制緩和と補助金の重点配分へと進む。

### 〈私学側から見た勝手な要望〉

\* 補助金の比率を40%⇒50%に上げる (公立と内容で競うため)

\* 補助金の配布を総花的にしないで、特色を出している、努力の成果を出している学校へ重点的に配布する。